

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

インフルエンザ関連のサーベイランス体制が一部変更になりました

2009年の新型インフルエンザ(A/H1N1)発生以来、インフルエンザによる重症者の動向を把握するために「重症サーベイランス」を実施してきましたが、医療機関のご負担が大きかったため、負担軽減、報告対象の明確化、報告内容の簡素化を図り、9月5日から「入院サーベイランス」に変更し、実施しています。関係機関の皆様、これまでご協力いただきありがとうございました。引き続き、公立小浜病院の皆様にはご協力をよろしくお願いいたします。

	入院サーベイランス (9月5日から開始)	従来の重症サーベイランス (9月4日で終了)
報告対象医療機関	基幹定点医療機関 (杉田玄白記念 公立小浜病院)	全医療機関
報告対象	インフルエンザによる入院患者 (院内感染を含む)	インフルエンザによる重症者・死亡者
報告回数	入院時のみの1回	入院中の複数回
公表	流行期に、毎週公表	通年、毎週公表

<保育所および学校等関係の方へ>

例年どおり、インフルエンザ様症状の患者が集団発生し、臨時休業の措置をとった場合は、別添様式により速やかにご報告ください。

9月24日～30日は、結核予防週間です

結核は、「現代」の病気です！！
～今でも日本は中まん延国～

『体がだるい？』『咳が治らないの？』
それって結核かも・・・』

<日本の結核6つの問題点>

- ◆若者の結核も要注意
- ◆働き盛りの世代の発見が遅れている
- ◆外国人の割合が拡大している
- ◆感染者がますます高齢化
- ◆地域格差がある
- ◆HIV/AIDS(エイズ)との合併の危険

県内でも他の感染症に比べて結核は発生数が多い！



※詳しくはコチラ⇒<http://www.jatahq.org>

【福井県感染症発生動向調査速報】

第31週～第34週(平成23年8月1日～8月28日)

- 2類 結核 12名(3名)
 - 3類 腸管出血性大腸菌感染症 6名
 - 4類 レジオネラ 1名
 - 5類 梅毒 1名、ジアルジア症 1名
後天性免疫不全症候群 1名
- * () 内は若狭管内の発生

自殺予防週間<9月10日～16日>

『つながる“わ” ささえる“わ”』
まずは、声をかけあうことから始めてみませんか

※ご意見、ご感想お待ちしております。

発信者 若狭健康福祉センター 担当 地域保健課 木村・齊藤
住所：小浜市四谷町3-10
TEL：0770-52-1300 FAX：0770-52-1058
MAIL：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

